



静岡県 5 市 2 町グルメ・観光ガイドブック

しずおかグルメ旅



ゆず畑



ゆず



ホホホタケ



自然薯



しらず



桜えび



トマト



わさび



桜えびの天日干し

静岡県5市2町ってどんなところ？



しずおか中部連携中枢都市圏は、静岡県中部地域の、静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町の5市2町から構成されており、圏域の資源の活用や共通の課題解決に向け、連携して取り組んでいます。

連携事業の一つとして、2021年より、東海道や街道で結ばれた「5市2町」の食材を、東海道の起点である東京日本橋の飲食店に提供し、特別メニューとして楽しめる「日本橋しずおか食堂」を実施しております。このグルメ・観光ガイドブックでは、日本橋しずおか食堂で味わうことができる食材について、生産者の声と合わせて紹介するとともに、5市2町のおすすめの観光スポットを紹介しております。

ガイドブック片手に魅力あふれる5市2町に足を運んでみてはいかがでしょうか？

日本橋しずおか食堂開催期間

2024年11月8日（金）～12月8日（日）



日本橋しずおか食堂の
詳細はこちら▼



徳川家康公も愛した献上品。静岡市の本わさびと折戸なす



本わさび / JA 静岡市 (生産者 築地紀幸さん)

わさびの栽培は約 400 年前、現在の静岡市葵区の有東木が発祥とされています。伝説によれば、徳川家康公がその独特の香りと辛味を気に入った結果、有東木産のわさびは門外不出の品にしたとされています。非常に繊細な植物で、低温や高温に弱いため、年間を通じて水温の差が少ない限られた地域で栽培されています。わさびは年間を通じて収穫され、春には種を収穫し、その種から発芽させて苗作りや苗植えの作業も同時並行で行います。本わさびは、ツンとした辛み、爽やかな香り、そしてほのかな甘味が特徴です。空気に触れることで風味が増すため、じっくりとすりおろして味わうことをおすすめします。

折戸なす / JA しみず (生産者 折戸なす研究会)

徳川家康公をはじめ、歴代の徳川将軍に献上されていた記録が残る「折戸なす」。初夢で見ると縁起が良いとされる「一富士、二鷹、三茄子」のなすも折戸なすと言われています。明治時代以降、栽培が途絶えていましたが、2005年に国の研究機関から種子を譲り受け、生産者やJA、関係者が一丸となって復活を目指し、2007年から出荷が始まりました。折戸なすの特徴は、丸みを帯びた形状と原種に近い鋭いトゲです。しっかりとした肉質で、なすらしい濃厚な味わいが楽しめます。出荷時期は5月中旬から12月までで、一般的ななすよりも早く収穫されます。火を通して形が崩れにくく、炒め物にも最適です。



静岡市のおすすめ観光スポット



すんぶじょうこうえん

駿府城公園

徳川家康公が1585年に築城し、大御所として晩年を過ごした駿府城の遺構で、現在は公園として整備され市民の憩いの場として親しまれています。伝統的な工法で復元された東御門や巽櫓、坤櫓は、資料館として公開。二ノ丸堀を遊覧する葵舟や静岡市歴史博物館など、周辺施設も充実しています。

住所 静岡県静岡市葵区駿府城公園 1-1

電話 054-251-0016

(駿府城公園二ノ丸施設管理事務所)



しみずうおいちば かしのみち

清水魚市場 河岸の市

「新鮮で美味しい魚をもっと手軽に楽しんでほしい」という思いから生まれた清水魚市場「河岸の市」。清水港の台所として仲卸業者が直接販売する日本初の施設。県内外から人が訪れ、併設された食事処では新鮮な魚料理を堪能できます。

住所 静岡県静岡市島崎町 149 / 電話 054-355-3575

営業時間 [いちば館] 9:30 ~ 17:30

[まぐる館] 店舗により異なります

定休日 [いちば館] 水曜日

[まぐる館] 店舗により異なります



みほのまつばら

三保松原

2013年、富士山の世界文化遺産構成資産に登録された三保松原。約7kmにわたる松林と富士山、青い海が織りなす風景は、浮世絵や和歌にも描かれてきました。静岡市三保松原文化創造センター『みほしるべ』では、富士山や羽衣伝説、芸術作品との関わりを紹介する展示が行われています。

住所 静岡県静岡市清水区三保 1338-45

電話 054-340-2100

営業時間 9:00 ~ 16:30



Shimada City

島田市の新たな特産品。100%天然のはちみつとホホホタケ



はちみつ／シリポッケ養蜂園

静岡県島田市の山間で、ミツバチを飼育し、100%天然のはちみつを生産・販売している「シリポッケ養蜂園」。9年前に養蜂を始め、現在では島田市の名物として多くの人々に親しまれています。加熱や脱臭処理を行わず、搾ったままのはちみつをビン詰めしており、栄養素を壊すことなく自然の恵みをそのまま届けます。季節ごとに咲く花によって変わる風味が楽しめるのも魅力です。ヨーグルトやハニーバタートーストに合わせると、はちみつの豊かな風味が一層引き立つので、ぜひ体験してみてください。

ホホホタケ／大井川電機製作所

島田市の新たな特産品として親しまれている「ホホホタケ（ハナビラタケ）」は、地域の電球メーカー「大井川電機製作所」が手掛けた新規事業から誕生しました。自然界で希少な「幻のキノコ」と呼ばれるハナビラタケの栽培に挑戦し、電球メーカーならではの光の技術と品質管理の技術を活かして栽培方法を確立。現在は、静岡県内に留まらず、東京や大阪にも流通が広がっています。ホホホタケは、コリコリ・シャキシャキとした食感が特徴で、すきやきに入れても、からあげにして食べても絶品です。



Shimada Trip

島田市のおすすめ観光スポット



かどで おおいがわ

KADODE OOIGAWA

県内最大級のお茶と農業、観光の体験型フードパーク。16種類のお茶の中から自分の好みのもので探す体験や、地元野菜・果物・魚などが揃うマルシェも魅力。飲食ブースも併設されているため、食事を楽しむこともできます。

住所 静岡県島田市竹下62

電話 0547-39-4073

営業時間 9:00～18:00

定休日 毎月第2火曜、元日、その他臨時休館あり



ほうらいばし・ほうらいばし やくなしちや

蓬莱橋・蓬莱橋 897.4 茶屋

蓬莱橋は1997年に「世界一の長さ（897.4 m）を誇る木造歩道橋」としてギネス世界記録に認定されており、県内外から多くの観光客が訪れています。橋のもとには蓬莱橋 897.4 茶屋があり、島田のお茶や名産品を購入することができます。

住所 静岡県島田市南二丁目地先

電話 0547-32-9700

蓬莱橋 897.4 茶屋の営業時間

9:00～17:00（4月～9月）/9:00～16:00（10月～3月）

定休日 元日 / ※蓬莱橋はいつでも渡橋可能



かわねおんせんふれあいのいずみ

川根温泉ふれあいの泉

露天風呂から大井川鐵道を走るSLを眺められる川根温泉。源泉かけ流しの天然温泉で、泉質はナトリウム塩化温泉。神経痛、筋肉痛、疲労回復や美肌にも効果があります。温泉付き一棟貸しコテージや「川根温泉ホテル」での宿泊も可能です。

住所 静岡県島田市川根町笹間渡220

電話 0547-53-4330

営業時間 入浴 9:00～19:00(18:30受付終了)

定休日 第一、第三火曜日(祝日の場合は翌平日)

※ふれあいコテージは年中無休



駿河湾ならではの特産！焼津市の桜えび



桜えび／マルニ水産

駿河湾の特産品として知られる「桜えび」。日本では静岡県焼津市の大井川港と静岡市の由比港でしか漁が許可されていない、非常に希少な食材です。桜えびは、昼間水深200～300mの深海に生息し、夜になると海面近くの20～50m付近まで浮上するため、この習性を利用して夜間に漁が行われます。私たちは、桜えびならではの風味を損なわぬよう、鮮度を徹底的に管理し、加工・出荷しています。生の桜えびは甘みと旨味が際立ち、かきあげでは香ばしさが楽しめて絶品です。



焼津市のおすすめ観光スポット



おおいがわこうぎょきょうちやくえいしよくどうさくら

大井川港漁協直営食堂さくら

全国で駿河湾でしか水揚げされていない新鮮な大井川産桜えびと、前浜で水揚げされた鮮度抜群のしらすを使った各種丼ぶりをご提供します。漁協直営ならではの駿河湾の恵みをぜひお楽しみください。

住所 静岡県焼津市飯淵1960
電話 054-622-0415
営業時間 10:30～14:00
定休日 月・火・水曜日、年末年始



やいづさかなせんたー

焼津さかなセンター

東名焼津ICから約1分、新東名藤枝岡部ICから直進約10分です。さかなのまち焼津から市場の雰囲気を感じながら「見て！買って！食べてつくす!!」をテーマに、物販店や飲食店がずらり約50店大集合！

住所 静岡県焼津市八楠4丁目13-7
電話 054-628-1137
営業時間 9:00～17:00
定休日 元日、施設点検のため臨時休業あり
水曜は臨時営業、場内は約半分の店舗が営業



やいづおんせん

焼津温泉

焼津市の地下1,500mから湧き出る「焼津温泉」は、海水の約半分の塩分を含む天然温泉です。弱アルカリ性のお湯は、疲労や美容にも効果があるとされ、市内のホテルや旅館、日帰り温泉など11施設で楽しめます。

電話 054-626-6266 (焼津市観光協会)
各施設ごとに営業時間や定休日異なるため、焼津市観光協会「焼津温泉」のWEBサイトをご確認ください。



全国のレストランに出荷している甘みたっぷりのトマト

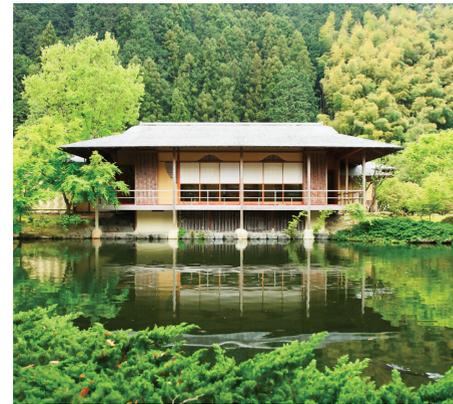


トマト／河原崎農園

藤枝市で30年以上トマトの栽培を続ける「河原崎農園」。全国各地のレストランにも出荷している人気のトマトは、今では藤枝市でも人気の特産品となっています。河原崎農園では、プチルージュ（ミニトマト）、カラートマト、ほれ丸（中玉トマト）の3種のトマトを栽培。水はけの良い軽石を使った礫耕栽培を採用することで、より甘みが増すといいです。どの品種も皮が薄く甘いため、子どもから年配の方まで幅広い世代に愛されています。イタリアンだけでなく、和食とも相性も抜群です。



藤枝市のおすすめ観光スポット



ぎょくろのさと

玉露の里

藤枝市の朝比奈地域は、京都の宇治、福岡の八女と並ぶ玉露の三大産地の一つです。茶室「瓢月亭」では、最高級の玉露や抹茶を落ち着いた雰囲気です。食事処「茶の華亭」では、玉露を使った料理や地元産の玉露、農産物を販売しています。

住所 藤枝市岡部町新舟 1214-3

電話 054-668-0019

営業時間 9:00～17:00（冬季時間変更あり）

定休日 年末年始（12月28日～1月2日）

※瓢月亭 入館料510円（玉露または抹茶、茶菓子付き）



うとうげのたき

宇嶺の滝

藤枝市北部、高根山のふもとに位置する落差70mの「宇嶺の滝」。伝説から「お君の滝」とも呼ばれ、東海の名瀑の一つに数えられています。

住所 藤枝市瀬戸ノ谷／駐車場あり

※宇嶺の滝遊歩道は土砂崩れのため、入り口から眺望ポイントまでの区間のみ利用可能です。滝つぼやあずまやへ行く道は立ち入り禁止となっています。雨天時は道が滑りやすくなるため、足元にご注意ください。



おかべしゅくおおはたごかしばや

岡部宿大旅籠柏屋

国登録有形文化財にもなっている貴重な旅籠の建物を利用し、当時の旅や宿場の人々の暮らしを楽しく学ぶことのできる資料館。江戸時代にタイムスリップしたような空間で、旅衣装を身に着けて写真撮影もできます。

住所 藤枝市岡部町岡部 817 番地

電話 054-667-0018

営業時間 9:00～17:00（入館受付 16:30迄）

定休日 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

入館料 300円（中学生以下無料）





自然薯／長谷川製茶

長谷川製茶は1975年頃から自然薯（じねんじょ）の栽培を始めました。今では牧之原市を代表する特産品の一つとして広がっています。自然薯は、お茶と同様に水はけの良い土地を好む作物であり、大茶園を誇る牧之原市の気候や地形に適した栽培が可能です。牧之原市で栽培する自然薯は、皮ごとすりおろしてもその色は白く、美しい仕上がりになります。糸の引く粘りと豊かな香りが、料理をより一層引き立ててくれますので、ぜひ牧之原市産の自然薯を味わってみてください。



牧之原市のおすすめ観光スポット



ぐりんぴあまきのはら
グリーンピア牧之原

日本一の大茶園、牧之原台地にある施設。茶工場や茶畑の散策、商業館を楽しめます。茶産業の歴史・文化の展示や茶摘み・茶娘体験もあり、子どもから大人まで楽しく学べます。茶葉やチョコレートなどに加え「世界一濃い抹茶ジェラート」も味わえます。

住所 静岡県牧之原市西萩間 1151
電話 0548-27-2995
営業時間 10:00～17:00
定休日 年末年始



しずなみさーふすたじあむ
静波サーフスタジアム

2021年にオープンした日本初の大型サーフィン用ウェーブプールです。最先端技術で初心者からプロまで対応する質の高い波を提供。国内外からサーフィン関係者や愛好者が集まるイベントも開催され、沿岸エリアの拠点となっています。

住所 牧之原市静波 2220
営業時間 9:00～17:00
定休日 なし
※ご利用方法はWEBサイトをご確認ください



さがらこうまれおんせん
さがら子生れ温泉

豊かな自然に囲まれた日帰り温泉。源泉かけ流しの天然温泉は、神経痛や関節痛に効果があるとされ、「長寿の湯」「子授けの湯」「安産の湯」として親しまれています。露天風呂のほか、館内には食事処や休憩室、特産品の販売コーナーもあります。

住所 静岡県牧之原市西萩間 672-1
電話 0548-54-1126
営業時間 10:00～21:00
定休日 第2火曜日（各月によって変更あり）



南アルプスのミネラルで育つ駿河湾のしらす



しらす/マルあ水産

吉田町で50年以上にわたりしらすの加工を手掛ける「マルあ水産」。静岡県内でも有数のしらす漁港として名高い吉田漁港で水揚げされたしらすを、丁寧に加工し販売しています。駿河湾で育つしらすは、南アルプスから流れ込む豊富なミネラルを含んだ良質なプランクトンを食べて育ちます。厳しい品質管理のもとで提供される生しらすはもちろん、新鮮なうちに釜揚げした「釜揚げしらす」も格別の味わいです。



吉田町のおすすめ観光スポット



てんぼうだいこやまじょう

展望台小山城

武田軍と徳川軍が戦った山城跡を整備した公園。武田軍独特の「三日月堀」や「三重掘り」といった遺構が見どころです。展望台「小山城」からは吉田町を一望でき、歴史資料も展示。春には桜が咲き、夜にはライトアップが行われ、幻想的な風景が楽しめます。

住所 静岡県榛原郡吉田町片岡 2519-1

電話 0548-32-9286

営業時間 9:00 ~ 16:30 (最終入場 16:00)

定休日 月曜日 (祝日の場合翌日)、年末年始

その他 入場料 大人 (15歳以上) 200円 子供 (6歳以上)



こやまじょうばいてん「しらすのまどぐち」

小山城売店「しらすのまどぐち」

しらす、かりんとうなど吉田町の特産品を取りそろえた観光情報発信拠点。商品は町内事業者のもののみを販売しています。ここだけでしか販売していない吉田町PR部長「よし吉」のグッズも多く取り揃えています。

住所 静岡県榛原郡吉田町片岡 2499-2

電話 0548-32-9285

営業時間 9:00 ~ 16:00

定休日 月曜日 (祝日の場合翌日)、年末年始



のうまんじのそてつ

能満寺のソテツ

日本三大ソテツの1つに数えられ、安倍晴明や徳川家康との話も残る巨大なソテツ。樹齢1000年のソテツは高さが約6メートル、枝数は約90本もあり、国指定の天然記念物となっています。

住所 静岡県榛原郡吉田町片岡 2517-1

電話 0548-32-1555

※ソテツは能満寺境内にあり、

常にご覧いただくことができます



Kawanehoncho Town

南アルプス南部の山麓で育てる高品質のゆず



ゆず／生産者 ふじのくに川根本町ゆず共同組合、KAWANE SENSE

川根本町では、約40年前からゆずの栽培に力を入れています。山間の環境がゆず栽培に適していると考え、数軒の茶農家が栽培を始めました。標高200～600mの高地特有の寒暖差や長い日照時間など、南アルプスの麓で育つゆずは非常に高品質。寒暖差により厚い果皮に成長したゆずは、豊かな香り成分を含んでいます。また、農薬を使わず手間をかけて栽培しており、安心安全な食材を届けるよう心がけています。現在では、ゆずジュースやポン酢、冷凍カットゆずなどの加工品も販売され、家庭でも手軽に楽しめます。



＼ Kawane Trip ／

川根本町のおすすめ観光スポット



おくおいこじょうえき・れいんぼーぶりっじ
奥大井湖上駅&レインボーブリッジ

長島ダムのダム湖（接岨湖）半島の両脇にかかる南アルプスあぶとライン（井川線）の鉄橋と駅。コテージ風の休憩棟で自然を満喫。線路脇の側道を行けば湖上散歩も楽しめ、湖を渡る大自然の息吹に全身が包まれます。

住所 榛原郡川根本町梅地
接岨峡温泉会館せつその湯（川根本町梅地 175-2）

ゆめのつりばし
夢のつり橋

人気観光サイト「トリップアドバイザー」で「死ぬまでに渡りたい世界の徒歩吊り橋ベスト10」に選出されるなど、自然の神秘的な調和が人気のスポット。恋の願いをすると「その恋が叶えられる」というロマンチックな伝説があります。

住所 榛原郡川根本町千頭（寸又峡）
寸又峡町営露天風呂美女づくりの湯（川根本町千頭 366）



しおごうのつりばし
塩郷の吊橋

全長220mの大井川に架かる一番長い橋。高さも13mあり、ゆらゆらとスリル満点。視界もよく山里の大パノラマが楽しめます。吊橋の下は大井川鐵道が走り、SL（蒸気機関車）を吊橋から見下ろすことができます。

住所 榛原郡川根本町下泉

静岡県5市2町アクセスマップ

静岡県までのアクセス



静岡県中部地区 5市2町の地図

